

認定部門 長時間労働削減取組部門

♥ 従業員の意見

職場への効果

・部署単位で業務改善に向けて目に見える取組を行っており、一定の成果が得られています。また、職場全体の残業時間が減少し、雰囲気明るくなりました。

会社の姿勢や方針について評価できる点

・経営者が他社のWLB事例紹介を紹介するなど、積極的に情報共有をしてくれます。他にも、研修や定例会があるため、WLBの重要性を理解し、積極的に取組を進めることができます。

生活や働き方への影響

・部署のメンバーと協力し、自発的に業務改善・労働時間削減に取り組むようになりました。その結果、家族と過ごす時間が増えました。



認定部門

長時間労働削減取組部門

セントワークス株式会社

※このリーフレットは東京ワークライフバランス認定企業の取組紹介のために東京都が発行したものです。

働き方を見直すいきいき職場を応援!

ワークライフバランスフェスタ東京2014
WORK LIFE BALANCE FESTA TOKYO 2014

R100
合計WLB配合率100%再生紙を使用



セントワークス株式会社

会社概要

会社名	セントワークス株式会社
代表者名	代表取締役社長 大西 徳雪
創立(創業)	2006年(11月1日)
所在地	中央区八丁堀2-9-1
TEL / FAX	03-5542-8094 / 03-5542-8137
従業員数	124名
URL	http://www.saint-works.com/



事業内容

- ・介護業界向けシステムの販売
- ・人材派遣・紹介
- ・ワーク・ライフバランスコンサルティング
- ・シェアードサービス

目的・理念

「集中力と生きがいの創造」

時間管理・業務改善により労働生産性を高めるとプライベートの充実が可能になります。それが、企画力の向上、スキルアップを図り、更に労働生産性を高めることにつながります。また、業務の見直しによる属人化排除で休暇取得を促進し、育児や介護にも対応できる組織づくりを図ります。これにより、スタッフのモチベーションを維持し、長く勤続できる組織にします。勤続年数が長くなれば自ずと労働生産性が高まり、サービスの質が向上し、経営に寄与します。このようなプラスのスパイラル構築を目的として取り組んでいます。



認定部門 長時間労働削減取組部門

取組内容

ワークライフバランスプロジェクト事務局の設置

・社内にワークライフバランス(以下WLB)コンサルティング担当を1名設置し、社長との2名体制でWLBプロジェクト事務局を担当しています。また、各部署で責任者とは別にWLB担当を選出しています。

必達ノー残業デーの実施

・毎月第3水曜日は必ず定時で業務を終了する「必達ノー残業デー」とし、残業する場合は「恥ずかしいマント」の着用を社員に呼びかけています。

朝メール・夜メールによる時間管理と情報共有の実施

・朝にその日の予定、夜に朝の予定と比較した実績メールを部署全員に送信し、個人のタイムマネジメント力の向上と情報共有を図っています。部下からのメールに対して、上司は優先順位、改善点のアドバイス、モチベーションアップ等のコメントを返信するようにしています。

WLB定例会・カエル会議を通じた業務の見直し

・月に1回、WLB定例会を開催し、WLB事務局、各部署責任者並びにWLB担当者が集まり、部署を越えて情報共有や意見交換を行っています。
・月に1回、各部署でカエル会議を開催し、課題の洗い出しと改善のためのアクションプランの決定や進捗確認を行っています。

WLBの教育・研修による意識改革

・役職者と一般社員向けにWLB研修を実施し、なぜ制度が必要なのかについて意識付けをしています。

実現のポイント

社員参加型の推進体制

・社長を含むWLBプロジェクト事務局を筆頭に、各部署の責任者とWLB担当者が集まるWLB定例会、部署ごとに開催されるカエル会議等、一人ひとりの社員に取組が浸透するような推進体制をとっています。

社員の意識改革

・WLBは単なる仕事と生活のバランスではなく、相乗効果であることや労働生産性を高める取組であることなどを社内で浸透させています。

各スタッフが主体性を持つ

・トップダウンではなく、各スタッフ自身が主人公となって主体的に進めるものであることを強調し、チームで自走するように運営しています。

時間管理

・会議の際には、時間内に終わるようにスケジュールを細かく設定することで、タイムマネジメントも意識した会議となるよう工夫しています。

